I-O DATA

130229-01

4-675-335-01

メモリースティックリーダー/ライター搭載 USB1.1 対応 FDドライブ USB-MSFDX2 取扱説明書

本ドライブを初めてご使用になるときは、コンピューターにドライバーソフトウェアをインストールする必要があります。ドライバーソフトウェアのインストール方法は別紙の「セットアップガイド」に記載しておりますので、本ドライブを接続する前に、必ずお読みください。

もっと近くへ── More Communication

株式会社 アイ・オー・データ機器

本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地

ホ ー ム ペ ー ジ：http://www.iodata.jp/support/

●技術的なお問い合わせは専用サポートダイヤルへどうぞ●

金　沢／TEL.076-260-3688　FAX.076-260-3360

東　京／TEL.03-3254-1095　FAX.03-3254-9055

TEL受付時間／9:30～19:00 月曜日～金曜日（祝・祭日を除く）

ご注意

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各 1 部だけ複写できるものとします。
7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に 1 台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) 弊社は、お客様が ご注意 の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

●I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft,Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
●「メモリースティック」「メモリースティック PRO」「マジックゲート」はソニー株式会社の商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

お読みになる前に

ここでは、本書内で呼ばれている言葉の意味について説明しています。

呼び方	意味
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System および Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System の総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System
Windows	上記 Windows の総称

必ずお守りください

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.

■警告および注意事項

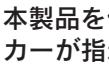
⚠ 警 告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注 意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

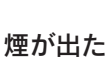
△ この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「発火注意」を表す絵表示

⃠ この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「分解禁止」を表す絵表示

● この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警 告


厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。


電源プラグを抜く

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。


分解禁止

本製品を修理・改造・分解しないでください。
火災や感電、やけど、故障の原因となります。


発火注意

本製品を取り付ける場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。
接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因となります。


厳守

本製品の取り付け、取り外しの際は、必ず本書で、取り付け取り外し方法をご確認ください。
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。


禁止

本製品を濡らしたり、水気の多い場所で使用しないでください。
お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は、火災・感電・故障の原因となります。


禁止

濡れた手で本製品を扱わないでください。
感電や、本製品の故障の原因となります。

⚠ 注 意


注意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

禁止

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。

故障の原因となることがあります。

- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●湿度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- ●強い磁力電波の発生する物の近く
  （磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）
- ●傾いた場所
- ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_xなど）
- ●静電気の影響の強い場所

≪使用時のみの制限≫

- ●保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）
- ●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

禁止

アクセスランプ点灯／点滅中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。

故障の原因となったり、データが消失するおそれがあります。

禁止

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。

- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

厳守

本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。

- ●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
- ●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
- ●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

禁止

本製品内部で結露させたまま使わないでください。

時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。

本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、内部が結露する場合があります。

そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

禁止

本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

注意

本製品（ソフトウェア含む）は、日本国内仕様です。

本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービスなどを行っておりません。
あらかじめ、ご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

使用上のご注意

他の USB 機器との同時使用などについて

本ドライブは、ハイパワーデバイス（USB コネクターからの電源供給で動作する消費電流 500 mA 以下の機器）ですので、コンピューターから供給される電力が低下すると、動作が不安定になる可能性があります。このため、下記の状態での動作を保証しておりません。

- ●他のハイパワーデバイスとの同時使用（USB コネクターからの電源供給で動作するタイプのハードディスク、CD-ROM ドライブ、スキャナー、プリンターなどとの同時使用）。
- ●本ドライブの複数台接続。
- ●バスパワータイプ（USB コネクターからの電源供給で動作するタイプ）の USB ハブとの同時使用。
- ●フロッピーディスクドライブ動作中の " メモリースティック " の挿入。
  （" メモリースティック " を挿入するときは、必ず、フロッピーディスク・アクセス・ランプが消灯していることを確認してください。）

USB ハブへの接続について

- ●本ドライブはコンピューターの USB コネクターに直接接続してください。
  キーボードの USB ハブを含め、バスパワータイプの USB ハブに接続した場合の動作は保証しておりません。

コンピューターから取り外すときは

本ドライブは、コンピューターの電源をオンにしたままで取り付け／取り外しが可能です。ただし、Windows XP/2000/Me の場合は、タスクバーの アイコンをクリックし、本ドライブに対して「ハードウェアの停止」の操作を行ってから本ドライブを取り外してください。

- ● Windows XP/2000
  「Sony USB Floppy」と「Sony MS Reader/Writer」の両方を停止してください。
- ● Windows Me
  「USB フロッピー」と「USB ディスク」の両方を停止してください。

使用・保管環境について

- ●熱器具の近くや、直射日光の当たる場所、ほこり、砂、湿気の多い場所、雨水のかかる場所、窓を閉めきった車内などに本ドライブを放置しないでください。
- ●本ドライブがラジオやテレビの受信障害の原因となっている場合は、本ドライブをラジオやテレビから離してください。
- ●使用中に布や毛布で本ドライブを包まないでください。本ドライブの誤作動や、火災の原因となることがあります。

使用上のご注意　Windows 2000 の場合

本ドライブを、Windows 2000 Professional に ServicePack3 がインストールされたパソコンでご使用になる際、下記の点にご注意ください。

確認されている問題：

Service Pack3 がインストールされた Windows 2000 Professional でご使用になる際、以下の操作を行うと本ドライブの " メモリースティック " リーダーライター部分がパソコンに認識されなくなる場合があります。

1 本ドライブをパソコンに接続した状態で、パソコンの電源を入れ Windows を起動する。

又は Windows の再起動を行う。

2 Windows 起動後、本体とパソコンに接続している USB ケーブルを抜き差しする。

➡本ドライブのメモリースティック部分がパソコンに認識されなくなる。
（ただし、USB ケーブルを抜かなければこの問題（認識しない）は発生しません。）

対処方法：

- ●パソコンの電源を入れ Windows を起動する際、または Windows の再起動を行う際は、本体とパソコンを接続している USB ケーブルを外してください。
  パソコンと本体を接続した状態で、パソコンの電源を入れ Windows を起動してしまった場合、または Windows の再起動を行ってしまった場合は、接続している USB ケーブルを外し、再度 Windows の起動を行ってください。
  詳細は弊社ホームページ（http://www.iodata.co.jp/）をご覧ください。

使用上のご注意　Windows 98/Me の場合

Windows 98 ／ Windows Me の仕様により、ご使用に際し、下記の制限事項がありますのでご注意ください。

制限を受けるパソコン：（下記のいずれかの条件を満たすもの）

- ●標準でフロッピーディスクドライブが搭載されている。
- ●取り外し可能な専用フロッピーディスクドライブ（ドッキングステーションを含む）がある。
- ●フロッピーディスクドライブは搭載されていないが、「マイ コンピュータ」には、フロッピーディスクドライブのアイコンが表示されている。

制限事項

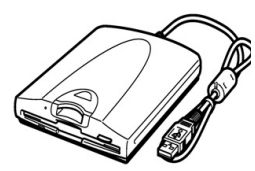
- ● Windows 98 で本製品を使用する場合は、「マイ コンピュータ」を開き、フロッピーディスクドライブに「3.5 インチ FD」、" メモリースティック " リーダー / ライターに「リムーバブルディスク」のアイコンが、表示されていることを、接続毎に確認してください。間違ったアイコンが表示されている場合は、本製品を取り外し、再起動後、再び取り付けて確認してください。
- ●お使いのパソコンに専用フロッピーディスクドライブがある場合は、下記のいずれかの方法で使用してください。
  ・専用フロッピーディスクドライブは取り付けないでください。
  ・本製品を接続する前に、専用フロッピーディスクドライブを取り付けてください。
- ●起動ディスクの作成は A ドライブに割り当てられているフロッピーディスクドライブを使用してください。
  詳細は弊社ホームページ（http://www.iodata.co.jp/）をご覧ください。

はじめに

箱の中身は

箱の中には以下のものが入っています。
□にチェックをつけながらご確認ください。
万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

□ドライブ本体



□ サポートソフト（CD-ROM）

□ 取扱説明書（本紙）

□ セットアップガイド

□ 保証書

ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて

▼ここにシリアル番号をメモしてください。

※シリアル番号は本製品の底面に貼られているシールに12桁で印字してあります。（ 例：ABC0987654ZX ）

シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。

⇒http://www.iodata.jp/regist/

対応機種と対応ＯＳ

対応機種	USB ポートを搭載した機種 ● PC98-NX シリーズ ● DOS/V マシン ※ CPU：Pemtium Ⅱ 400MHz 以上 ※ RAM：64MB 以上 ※サポートソフトインストール時に CD-ROM ドライブが必要
対応 OS	● Windows XP ● Windows Me ● Windows 2000 ● Windows 98 Second Edition ※ Windows 98 には対応しておりません。

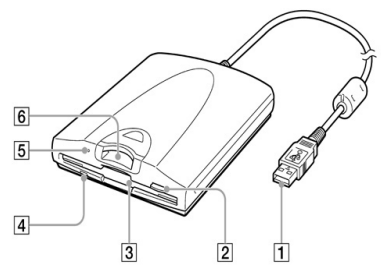
各部の名称とはたらき

1 USB コネクター
コンピューターの USB コネクターに接続します。

2 イジェクトボタン
フロッピーディスクを取り出すときに押します。

3 フロッピーディスクスロット
フロッピーディスクを挿入します。

4 フロッピーディスク・アクセス・ランプ
フロッピーディスク内のデータの読み書き中など、フロッピーディスクにアクセスしているとき点灯します。



5 " メモリースティック " アクセス・ランプ
" メモリースティック " を入れたとき点灯します。また、" メモリースティック " 内のデータの読み書き中など、" メモリースティック " にアクセスしているとき点滅します。

6 " メモリースティック " スロット
" メモリースティック " を挿入します。

フロッピーディスクについて

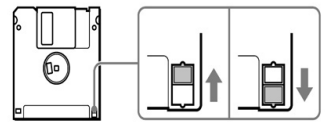
使用できるフロッピーディスク
本ドライブで使用できるフロッピーディスクは、次のとおりです。

ディスク	フォーマット	Windows			
		XP	2000	Me	98 SE
2HD	1.44M バイト	◎	◎	◎	◎
	1.2M バイト	○	◎	○	○
2DD	720K バイト	○	◎	◎	◎

◎：書き込み／読み出し／フォーマットができます。
○：書き込み／読み出しができます。

注意
・本ドライブでの動作が確認されていないフロッピー機器は使用しないでください。故障の原因となります。
・あらかじめフォーマットされた市販のディスクを使用する場合は、ご使用の OS に対応するディスクをお選びください。

フロッピーディスクを書き込み禁止にする
ディスクには、データを上書きできないようにするためのライトプロテクトタブがあります。書き込み禁止にすると、データを読み出すことはできますが、書き込むことはできません。

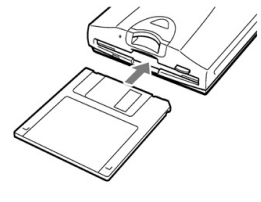


フロッピーディスク取り扱い上のご注意
フロッピーディスクに保存されているデータを保護するため、下記の注意事項に従ってください。
・テレビやスピーカー、磁石により強い磁界が生じている場所の近くにディスクを放置しないでください。保存されたデータが消えてしまうことがあります。
・直射日光の当たる場所や熱器具の近くにディスクを置かないでください。ケース部分が曲がり、使用できなくなることがあります。
・シャッターを手で開けたり、ディスク表面に触れたりしないでください。ディスク表面の汚れや傷により読み出しや書き込みができなくなることがあります。
・水などがディスクにかからないようにしてください。
・貴重なデータを守るため、ディスクを使用しないときはドライブから取り出して、ケースに保管しておいてください。

フロッピーディスクの出し入れ

フロッピーディスクを入れるには

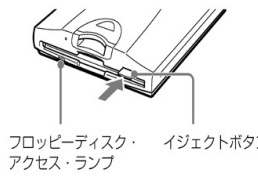
1 フロッピーディスクを、フロッピーディスクスロットに挿入する。
ある程度押し込むと、奥に入って固定されます。



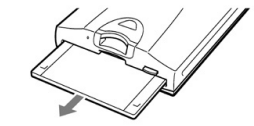
フロッピーディスクを取り出すには

注意
フロッピーディスク・アクセス・ランプが点灯しているときにフロッピーディスクを取り出さないでください。フロッピーディスク内のデータが失われるおそれがあります。

1 フロッピーディスク・アクセス・ランプが消灯していることを確認し、イジェクトボタンを押す。
フロッピーディスクが出てきます。



2 フロッピーディスクを取り出す。



" メモリースティック " について

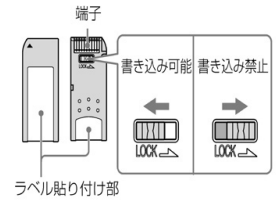
" メモリースティック " とは？
" メモリースティック " は、小さく軽く、しかもフロッピーディスクより容量が大きい新世代の I C 記録メディアです。" メモリースティック " 対応機器間でデータをやりとりするのにお使いいただけるだけでなく、着脱可能な外部記録メディアの１つとしてデータの保存にもお使いいただけます。

" メモリースティック " 内のデータの読み書き
" メモリースティック " へのデータの書き込み、および読み出しは、Windows のファイル操作によって行うことができます。

使用できる " メモリースティック "
本ドライブで使用できる " メモリースティック " は、次のとおりです。
● " メモリースティック "：標準タイプの青い " メモリースティック "。
● " マジックゲートメモリースティック "：著作権保護技術（マジックゲート *）を搭載した白い " メモリースティック "。
● " メモリースティック PRO"：高速・高容量の " メモリースティック "
＊ " マジックゲート " とは暗号化技術を使って著作権を保護する技術です。

参考
・マジックゲートとは
マジックゲートは、「メモリースティック」と機器の両方に搭載されている場合に働く、著作権保護技術です。マジックゲートを搭載した機器と「メモリースティック」の間で、お互いに「マジックゲートに対応しているか」を確認する認証と、データの暗号化を行います。本機はマジックゲートを搭載していないため、マジックゲートが必要なデータの記録や再生はできません。

" メモリースティック " を書き込み禁止にする
" メモリースティック " には、データを上書きできないようにするためのライトプロテクトタブがあります。書き込み禁止にすると、データを読み出すことはできますが、書き込むことはできません。



エラーメッセージが表示されたときは
" メモリースティック " のデータを読み出したとき、青画面でディスク書き込みエラーとなり、「ファイルやデータが失われた可能性があります」というメッセージが表示された場合は、" メモリースティック " が書き込み禁止になっている可能性があります。" メモリースティック " の書き込み禁止タブを解除してください（上図参照）。この場合、" メモリースティック " のデータは失われていません。

" メモリースティック " 取り扱い上のご注意
" メモリースティック " に保存されているデータを保護するため、下記の注意事項に従ってください。
・" メモリースティック " は出荷時に最適にフォーマットされていますので、あらためてフォーマットする必要はありません。コンピューターでフォーマットすると、他の " メモリースティック " 対応機器でアクセスできないなどの不具合が発生することがあります。
・コンピューターでフォーマットした " メモリースティック " を " メモリースティック " 対応機器で使用する場合は、" メモリースティック " 対応機器で再度フォーマットしてください。
・" メモリースティック " に最初から入っているファイル（MemoryStick.ind）は、" メモリースティック " 対応機器のためのファイルです。不都合がなければ消さずにそのままご使用ください。
・" メモリースティック " のデフラグやドライブの圧縮は行わないでください。
・下記の場合、記録したデータが消滅する（破壊される）ことがあります。
→読み出し／書き込み中に " メモリースティック " を抜いたり、コンピューターの電源を切った場合
→静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合
・ラベル貼り付け部には専用ラベル以外は貼らないでください。
・持ち運びや保管の際は、" メモリースティック " に付属の収納ケースに入れてください。
・端子部には手や金属で触れないでください。
・強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
・分解したり、改造したりしないでください。
・水にぬらさないでください。

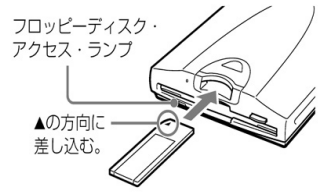
" メモリースティック " の出し入れ

" メモリースティック " を入れるには

注意
・フロッピーディスク・アクセス・ランプが点灯しているときに " メモリースティック " を入れないでください。本ドライブの動作が不安定になるおそれがあります。
・" メモリースティック " をフロッピーディスクスロットに挿入しないでください。
・" メモリースティック " は正しい向きに入れてください。誤った向きに無理に押し込むと、" メモリースティック " スロットや " メモリースティック " 本体が破損するおそれがあります。

1 フロッピーディスク・アクセス・ランプが消灯していることを確認し、" メモリースティック " を " メモリースティック " スロットに挿入する。

奥に突き当たるまで押し込んでください。カチッと固定されます。

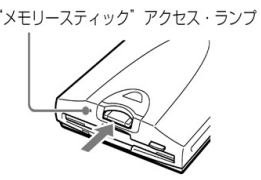


" メモリースティック " を取り出すには

注意

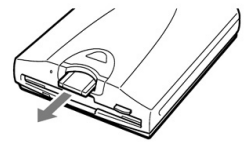
" メモリースティック " アクセス・ランプが点灯または点滅しているときに " メモリースティック " を取り出さないでください。" メモリースティック " 内のデータが失われるおそれがあります。

1 " メモリースティック " アクセス・ランプが消灯していることを確認し、" メモリースティック " を奥に押し込む。



2 いったん手を離し、" メモリースティック " を取り出す。

手を離すと " メモリースティック " が少し出るので、引き出してください。



付　録

困った時には

本製品を使っていて、異常があったときにご覧ください。

症状	原因／処置
本ドライブがコンピューターに認識されない。	→ 本ドライブとコンピューターがしっかりと接続されていない可能性があります。いったん本ドライブの USB コネクターをコンピューターから取り外し、接続し直してみてください。
Windows Me/2000/98 SE で、本ドライブを接続しても「マイ コンピュータ」ウィンドウに " メモリースティック " リーダー／ライターのアイコンが表示されない。	→ Windows Me/2000/98 SE の場合、本ドライブの " メモリースティック " リーダー／ライターは、「リムーバブルディスク」として表示されます。
フロッピーディスクが入らない。または、" メモリースティック " が入らない。	→ フロッピーディスクまたは " メモリースティック " の向きが誤っている可能性があります。正しい向きにして挿入し直してください。

ハードウェア仕様

●フロッピーディスクドライブ

速度	書き込み 2 倍速／読み出し 2 倍速
使用可能なディスク	3.5 インチ 2HD（1.44 M バイト、1.2 M バイト） 3.5 インチ 2DD（720 K バイト）
質量	約 110 g

●" メモリースティック " スロット

書き込み速度	最大 500K バイト /s*
読み出し速度	最大 500K バイト /s*
使用可能な " メモリースティック "	" メモリースティック " " マジックゲートメモリースティック " " メモリースティック PRO"

＊ 最大書き込み／読み出し速度は、パソコンの性能や使用する " メモリースティック " の種類によって異なります。

●インターフェース

インターフェース	USB Specification Rev 1.1

●環境条件

周囲温度	稼動時 5 ℃～ 35 ℃ 保管時－ 20 ℃～ 55 ℃
相対湿度	稼動時 20 %～80 %（結露のないこと） 保管時 15 %～90 %（結露のないこと）

●電源・その他

電源入力	DC+5 V（USB コネクターより供給）
消費電力	1.25 W（通常動作時）
外形寸法	約 104 × 24.3 × 143 mm（幅／高さ／奥行き）（突起含まず）
質量	約 350 g

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

アフターサービス

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

① 弊社ホームページをご確認ください。

本書【困ったときには】で解決できない場合は、サポート Web ページ内の「製品 Q&A、News その他」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例などが紹介されていますのでこちらもご参考ください。

http://www.iodata.jp/support/ ← 製品Q&A Newsなど

② それでも解決しない場合は…

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
　　アイ・オー・データ第2ビル
　　株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…076-260-3688　東京…03-3254-1095
　　※受付時間　9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…076-260-3360　　東京…03-3254-9055
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. **ご使用の弊社製品名**
2. **ご使用のパソコン本体の型番**
3. **ご使用の OS とサポートソフトのバージョン**
4. **トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）**

修理について

修理の前に

故障かな？と思ったときは、
①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
②弊社サポートセンターへお問い合わせください。
（【お問い合わせ】をご覧ください）

明らかに故障の場合は、下記内容を参照して本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替える場合があります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
・保証期間中は無料修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時に FAX 番号をお知らせいただれば、修理金額を FAX にて連絡させていただきます。）修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください
製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています）、送付日時を控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください
・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は必要ありません。
・下の内容を書いたもの
返送先[住所 / 氏名 /(あれば)FAX 番号], 日中に連絡可能な電話番号 , 使用環境（機器構成、OS など）, 故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください
・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
・修理は、下の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒 920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ・オー・データ第 2 ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター　宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約 1 週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては時間がかかる場合があります。

2003.02.27
発 行　株式会社アイ･オー･データ機器
© 2003 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品および本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。